

科目名	社会福祉	担当講師	太田 茂
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	1 学年 前期
評価基準	筆記試験（70%）・レポート（20%）・講義態度（10%）		
目標	① 現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷について説明できるようになる。 ② 社会福祉と児童福祉及び児童の人権や家庭支援との関連性について理解する。 ③ 社会福祉の制度や実施体系について理解する。 ④ 社会福祉における相談援助や利用者の保護にかかわる仕組みについて説明できるようになる。 ⑤ 社会福祉の動向と課題について理解する。		
回	講義内容	方法	
1	社会福祉の理念と課題① 社会福祉とは何か、「ノーマライゼーション」を理解する。	講義	
2	社会福祉の理念と課題② 社会福祉の「ニーズ」「社会参加」を理解する。	講義	
3	社会福祉の理念と課題② 社会福祉を支援する上での「自立」「平等」とは何か。	講義	
4	社会福祉の歴史的変遷① 貧困問題の取り組みや貧富の原因を歴史的変遷から理解する。	講義	
5	社会福祉の歴史的変遷② 国民の福祉の保障と、福祉を支援するのは誰かを学ぶ。	講義	
6	社会福祉と児童家庭福祉 社会福祉と児童家庭福祉の関連性を学ぶ。	講義	
7	児童の権利擁護 「児童の人権擁護に基づく支援の在り方を学ぶ。	講義	
8	社会福祉の制度① 「社会福祉のかかわる法律」を理解する。	講義	
9	社会福祉の制度② 「福祉の政策主体」や「社会福祉施設」について理解する。	講義	
10	社会保険 「社会保険」の仕組みを理解する。	講義	
11	利用者を保護する仕組み 「第三者評価」「苦情解決の仕組み」「権利擁護」を理解する。	演習	
12	社会福祉の相談援助① 社会福祉の専門技術を知り、相談援助の基礎を理解する。	講義	
13	社会福祉の相談援助② 「ケースワーク」「コミュニティワーク」の方法を理解する。	講義	
14	社会福祉の動向と課題 少子高齢化社会の動向と社会福祉基礎構造改革について理解する。 地域における在宅福祉の概要を理解する。	講義	
15	まとめと試験	講義・試験	
テキスト・参考書	「保育者のための社会福祉」小林育子著・萌文書林		